

研究課題名	肝疾患に対する肝切除症例における術後治療成績に影響を及ぼす因子に関する前向き観察研究
研究の意義・目的	肝臓がんを始めとする悪性腫瘍ならびに肝臓の良性疾患に対し肝切除を行った患者さんの診療経過を調査して、手術後の合併症や治療成績に影響がある要因を検討して今後の診療に結びつけることを目的としています。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2033年12月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	倫理委員会承認後～2030年12月に大阪市立大学医学部附属病院の肝胆膵外科で、肝疾患に対し肝切除を受けられた患者さんが対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報： ①患者さんの基本的な情報：年齢、性別、身長、体重、既往症、持病、肝疾患、ウイルス性肝炎治療歴、手術の前に肝悪性腫瘍に対する薬物治療歴 ②血液検査結果 ③手術情報：手術日、術式、手術時間、術中出血量、輸血の有無など ④切除標本の肉眼的および病理学的所見、肝臓の炎症、肝硬変の程度 ⑤術後合併症 ⑥術後に肝炎ウイルスに対する治療や抗がん剤投与などを行ったか ⑦術後再発の有無（有りの場合はその詳細） ⑧お元気に過ごされているかを1年に1回確認させていただきます。
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院肝胆膵外科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院肝胆膵外科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学 研究責任者 久保正二
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学 (担当者氏名) 田中 肖吾 電話番号：(06) 6645-3841 メールアドレス：m1392130@med.osaka-cu.ac.jp